

私が思うくらしと市政

アンケート調査から—その2

問15 たとえば、枯草がちらかった不在地主などの荒れ放題のアキ地があって、火災の心配があったり、ドブさらいなどをしなければならぬ場合、それを解決するにはどうしたらよいと思いますか。——

次のうちから一つだけ選んでもらいました。

- ア. 市で「指導要綱」などをつくって管理義務などを規制する……39.9%
 イ. 町内（部落）で地主へ申入れるなどして解決してもらおう……39.1%
 ウ. 地主不在だから町内（部落）でやってもよい……7.8%
 エ. 個人の所有地だからしかたがない……6.8%
 オ. その他……1.9%
 カ. わからない……3.3%
 不明……1.3%

性別、年代別の傾向から見ると、アの「指導要綱などをつくって…」は男性と20代・50代以上の人に多く、またイの「地主へ申入れる…」は、逆に女性と30～40代の人たちからの回答が目立ちます。

ウ. の「町内・部落でやってもよい」は、年代が高くなるにしたがって少なくなっています。

なお、解決方法ですが、その他の欄の主なものでは……▷条例をつくって規制する▷町内→市→地主への方式▷火災の心配は、ドブさらいはウ。▷地主に責任をもってもらう▷子どもの遊び場に開放してもらい管理を地域でする——などがありました。

(次号へ続く)

- イ. それくらいは地域ですべきだ……29.8%
 ウ. やれる範囲内で自分がやってもよい……34.0%
 エ. かまわなくてもよい……0.3%
 オ. その他……4.1%
 カ. わからない……0.3%
 不明……0.6%

年代別の傾向から見ると40代までの人には「市ですべきだ」が多く、50代以上の人になると「自分がやってもいい」の回答が目立ちます。

また居住年数別からは、新津市民となつてまだ日の浅い人ほど「ア.」の「市で…」に多く、逆に居住年数の長い人たちに「イ.」の「地域ですべきだ」の意識があらわれています。

なお「その他」の主なものでは……

▷市ももっと積極的に進めてもらいたい
 が、同時に地域の協力も必要▷地域ですべきだ——もよいが、みんな一緒にやらなければムダと思う▷市と地域が一体となつてする▷集めた雪は市で搬出する▷通学路の除雪は市で優先してする▷各地域に除雪車を置く▷除雪計画や除雪順位を明確に知らせる▷自分のところは自分でやる▷自分でやってもいいが捨て場がない▷地元への依頼業者を増やす▷市で不可能な場合は地域でする▷除雪車で集められた雪の山くらいは各自で片づけるべきと思う——など、たくさんのお考えが記されていました。

に…」が、「参加すべきだ」と思うわりに12.3%と少なくなっています。

アとイに関して地区別にみると、新聞地区で25人のうち24人までが「積極的に…」「機会があれば…」と答えているのが目立ちます。

なお、その他の欄には▷集会出现のはあまり好きでないから▷その時になってみないとわからないから▷時間がないから——などがありました。一つの方法として市議との対話」という提案もありました。

問13 「ゴミの持出し日を守って…」

など、市のほうから市民のみさんに協力をお願いすることがありますが、当然それに応じることが必要だと思いますか。

- ア. 大いに必要と思う……90.8%
 イ. 多少は必要と思う……7.1%
 ウ. あまり必要ないと思う……0.8%
 エ. 絶対に必要ないと思う……0.2%
 オ. わからない……%
 不明……0.9%

ほとんどの人が「必要」と考えていて、高い協力意識がうかがえます。逆に「必要ない」と答えた人は、わずか6人でした。

問14 たとえば、今冬のような豪雪が

やってきたとしたら、市の除雪計画以外の手のまわらない路地や通学路などの除雪についてあなたはどのようにしたらよいとお考えですか。

- ア. 除雪はすべて市ですべきだ……30.8%

お買物、ご用命は市内で

看板■車輜文字専門

技術本位……

有限会社

二本看板

新津市本町1 TEL (2) - 1380

生徒募集集中

洋裁・和裁・服装の専門学校
 いつでも自由に入学できます。

着付・組紐・ビブノ・日本画・児童画・お花・お茶
 お琴・ミス・ミセス洋裁・和裁・ボタン教室

文部省認可

新津技能専門学校

旧 新津文化服装学院

新津市本町4丁目10の8 ☎ 02502(2) - 0329